

事務事業名		職員研修事業		目標設定日	平成28年3月1日
				部・局	総務部
総合計画体系	基本政策	6	市民参加と協働のまちづくり	課・室	庶務課
	政策	06	成果重視による市民満足度の高い行政経営の推進	係	職員係
	施策	02	職員の能力向上	内線電話	213
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	2款	総務費	未計上	
	項	1項	総務管理費	実施期間	
	目	1目	一般管理費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	行政サービスの向上を図るため、中野市人材育成基本方針に基づき職員研修計画を策定し、職員研修を実施し、職員の資質向上を目指す。
	現状・課題	各種市独自研修の実施及び外部委任研修へ派遣している。全職員対象の研修であっても、出席しない職員がいる（出席率80%程度）		
市が行う理由及びその根拠	その他	中野市人材育成基本方針、職員研修計画		
事務事業概要	職員の資質向上を図るため、各種研修を実施する。			
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	各種市独自研修の実施		出席人数1230人	
	各種外部委託研修への派遣		研修派遣人数70人	

事務インプット	項目	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円	5,197,000	6,469,000
補正予算		円			—
合計		円	5,197,000	6,469,000	5,142,000
決算（見込）額 A		円	2,800,283	6,469,000	—
財源内訳	国庫支出金	円			
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円			140,000
H28は予算額	一般財源	円	2,800,283	6,469,000	5,002,000
職員数	正規職員	人	1.03	1.03	1.03
	嘱託職員	人			
	人件費 B	円	6,809,330	6,809,330	6,809,330
総事業費 A+B		円	9,609,613	13,278,330	11,951,330
市民1人当たりコスト		円	217	302	273

成果指標 アウトカム		平成26年度	平成27年度	平成28年度
研修により行政サービスの向上に寄与したと考える職員数	目標	1,300人	1,300人	1,300人
	成果	1,322人	1,300人	—
	目標			
	成果			—

成果指標と目標値の設定理由	職員の資質向上が図られることにより、行政サービスの向上が図られるため。
---------------	-------------------------------------

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	引き続き職員の資質向上及び勤務能率の増進を図るため、職員研修を実施する。						

